

# 渡辺大三

週刊  
NEWS



【会派 NEWS】 2019(平成 31)年 1 月 24 日号  
 お気軽にご連絡ください 〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301  
 TEL 090-3345-6929 FAX 042-381-5074 watanabedaizou@gmail.com

## 人件費比率、多摩での順位が悪化 「類似団体」中、最下位に転落

西岡市長による職員手当引き上げが原因

○人件費比率

| 平成27年度 |        |       | 平成28年度 |        |       | 平成29年度 |        |       |
|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|
| 順位     | 市名     | 人件費比率 | 順位     | 市名     | 人件費比率 | 順位     | 市名     | 人件費比率 |
| 1      | 府中市    | 11.7% | 1      | 府中市    | 10.4% | 1      | 府中市    | 9.7%  |
| 2      | あきる野市  | 12.9% | 2      | ※武蔵野市  | 12.8% | 2      | ※国分寺市  | 12.3% |
| 3      | 調布市    | 13.2% | 2      | 武蔵村山市  | 12.8% | 3      | 武蔵村山市  | 12.6% |
| 3      | 武蔵村山市  | 13.2% | 4      | 調布市    | 13.1% | 4      | ※青梅市   | 13.4% |
| 5      | 西東京市   | 13.5% | 4      | 東大和市   | 13.1% | 4      | ※昭島市   | 13.4% |
| 6      | ※武蔵野市  | 13.8% | 6      | 立川市    | 13.3% | 6      | 調布市    | 13.5% |
| 6      | ※青梅市   | 13.8% | 7      | ※昭島市   | 13.6% | 6      | ※東久留米市 | 13.5% |
| 8      | 八王子市   | 14.3% | 8      | ※東久留米市 | 13.7% | 8      | 東大和市   | 13.6% |
| 8      | 東大和市   | 14.3% | 9      | ※青梅市   | 13.8% | 8      | あきる野市  | 13.6% |
| 8      | ※東久留米市 | 14.3% | 9      | あきる野市  | 13.8% | 10     | 福生市    | 13.7% |
| 11     | 立川市    | 14.5% | 11     | 福生市    | 13.9% | 11     | 立川市    | 13.8% |
| 11     | 三鷹市    | 14.5% | 12     | 八王子市   | 14.2% | 11     | ※武蔵野市  | 13.8% |
| 13     | ※昭島市   | 14.6% | 13     | 三鷹市    | 14.5% | 13     | 町田市    | 14.4% |
| 14     | 小平市    | 14.8% | 14     | 小平市    | 14.6% | 13     | 西東京市   | 14.4% |
| 15     | 稲城市    | 14.9% | 14     | 羽村市    | 14.6% | 15     | 八王子市   | 14.5% |
| 16     | 小金井市   | 15.3% | 16     | 日野市    | 14.7% | 16     | ※東村山市  | 14.6% |
| 16     | 日野市    | 15.3% | 16     | ※東村山市  | 14.7% | 17     | 日野市    | 14.7% |
| 16     | ※東村山市  | 15.3% | 18     | ※国分寺市  | 14.8% | 17     | 羽村市    | 14.7% |
| 19     | 福生市    | 15.4% | 18     | 西東京市   | 14.8% | 19     | ※多摩市   | 14.8% |
| 20     | 羽村市    | 15.5% | 20     | 稲城市    | 14.9% | 20     | 三鷹市    | 14.9% |
| 21     | 国立市    | 15.7% | 21     | 小金井市   | 15.0% | 21     | 小平市    | 15.0% |
| 22     | 町田市    | 15.8% | 22     | 町田市    | 15.5% | 22     | 小金井市   | 15.2% |
| 22     | 狛江市    | 15.8% | 23     | 清瀬市    | 15.9% | 23     | 清瀬市    | 15.3% |
| 24     | ※多摩市   | 15.9% | 23     | ※多摩市   | 15.9% | 24     | 狛江市    | 16.0% |
| 25     | 清瀬市    | 16.2% | 25     | 狛江市    | 16.4% | 25     | 稲城市    | 16.1% |
| 26     | ※国分寺市  | 16.6% | 26     | 国立市    | 16.7% | 26     | 国立市    | 17.6% |

※類似団体

表面の順位表は、直近の決算(平成29年度)及び直近の決算を含む三年間の、多摩26市の「人件費比率」に関するものです。

順位が高いほど、決算総額に占める人件費の割合が低いことを意味し、順位が低いほど、人件費の割合が高いことを意味します。

以前、小金井市は、常に最下位付近をさまよっていました。全国に「高額人件費のまち」「人件費地獄のまち」として悪名をとどろかせていた時期です。

しかし、その後、平成9年度から行財政改革に取り組むことにより、平成27年度においては16位にまで順位を改善してきました。

私は、市民の皆さんといっしょに、「東京都職員より高い小金井市職員の手当を削減させるための直接請求署名運動」など、人件費削減に向けた運動を継続的におこなってきたので、順位の改善を(満足とは言いませんが)嬉しく思っていました。

ところが、平成27年末に西岡市長が市長に就任して以降、状況は一変しました。

職員手当の大幅引き上げなどで人件費の総額が大きく膨らみ、表面の順位表にある通り、多摩26市における順位も、平成28年度が21位、平成29年度が類似団体(順位表中「※」のついた団体)の中では最下位となる22位にまで悪化してきています。

## 人件費増は公約違反です

西岡市長は、平成27年12月の市長選で「人件費削減」を公約して初当選しました。しかし、市長就任後わずか1週間で職員手当の大幅引き上げを決めるなど、公約に反する対応を続けています。

小金井市は、公園や大学や墓地が市域の相当部分を占めています。そのおかげで環境はいいのですが、税収構造の面でいうと、法人市民税と固定資産税が他市に比べて非常に見劣りがします。

かといって、税収増はそんな簡単に実現できるものではありません。税収構造に弱点を持つ小金井市は、人件費など固定費の抑制によって、市民サービスの財源を確保していく必要が高い自治体です。

現状、小金井市は、小金井市より人口が多い国分寺市よりも正規職員を多く抱えています。

ほぼ同じ人口の東久留米市に比べても、小金井市の正規職員は非常に多い状況です。

そういった状況を放置しながら、職員の手当を大幅に引き上げれば、人件費総額が急増することは、誰にでもわかります。

私は、今年5月以降は、久しぶりに「行財政改革推進調査特別委員会」に所属する予定です。高額人件費に関する監視をこれまで以上に徹底していきたいと考えています。

## 小中学生の医療費助成

### 「小3まで拡充」を実現

「共産党」「公明党」及び「情報公開こがねい」の3会派が共同提案していた「義務教育就学児の医療費助成の所得制限を小学校3年生まで撤廃し、3割負担をなくし、通院1回200円のみ負担とする条例」が、昨年12月定例議会において、賛成16反対6退席1で可決されました。

東京23区では中学生まで所得制限を撤廃。多摩26市でも9市がなんらかの所得制限撤廃に取り組んでおり、小金井市は多摩では10市目となります。

「子育て環境日本一」を公約したはずの西岡市長が提出を渋っているため、大変「珍しい組み合わせ」の3会派が共同で条例案を議員提案。市議会の3分の2の賛同を得て可決させることができました。

会派別・議員別の賛否は以下の通りでした。

○賛成＝情報公開こがねい(渡辺大三)自民党信頼(遠藤・湯沢・吹春・河野)共産党(森戸・板倉・水上・たゆ)公明党(宮下・紀・渡辺ふき子・小林)市民カエル(片山)市民会議(斉藤)こがあす(沖浦)。

×反対＝みらい(鈴木・村山・岸田)こがおも(白井)緑つながる(坂井)ネット(田頭)。

△退席＝改革連合(篠原)。

※五十嵐議長は採決に加わらない。

### 渡辺大三 プロフィール

1966年5月2日、岩手県奥州市生まれ。秋田県、宮城県、山形県を経て、9歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社(本社＝仙台市)で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、1993年、小金井市議選に26歳で初当選。以降7期連続当選(直近4期は無所属で立候補)。「脱ムダ改革」を掲げ、小金井市政のムダ遣いや不正を厳しくチェック。

現在＝小金井市の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京都の地域政党「自由を守る会(代表＝上田令子都議会議員)」幹事長。市議会では議会運営委員長を務める。

日々の市議会報告や活動報告は、Twitter、facebookに掲載しております。「渡辺大三HP」からアクセスできます。ぜひお読みください。

<http://www.daizou.org/>

